

## WEEKLY BULLETIN

会報 2016-2017

1月19日(木) 第25号  
第2818回例会  
第2510地区

●本日のロータリーソング それでこそロータリー

Rotary



## 年男の弁(1) 札幌東ロータリークラブ

## ■笠原 昇一 会員

私は昭和8年生まれで天皇陛下と同年代です。昭和33年札幌医大を卒業し、34年に札幌医大小児科に入局しました。その翌年にポリオが大流行し、ポリオの発病機序に関する研究で学位をいただきました。その後2年間、米国中西部の大学医学部小児科および小児病院の講師兼研究員として勤務しました。帰国後、昭和45年に皮膚科の妻と一緒に山鼻で小児科皮膚科医院を開業しました。東ロータリークラブに入会したのは、平成3年12月で、武田俊男名誉会員と故戸倉亮三会員の推薦によるものでした。



さて、ご承知の通り政府は一億総活躍社会という施策を掲げ、女性の輝く社会の実現を目指しています。他の職業はわかりませんが、例えば今日の医学部では3分の1を女子学生が占めているところもあるようです。従って、「鉄は熱いうちに鍛えろ」という諺がありますが、研修と出産・子育ての両立は極めて深刻な課題です。一昨年6月、45年に亘る医院を閉院いたしました。同時に長年勤めました市立山鼻中学校の校医も辞任いたしました。しかし、2か所の保育園の嘱託医は現在も続けており、その点は学校医に準ずる仕事をしている積りでおります。今後いつまで続けられるか分かりませんが、健康の許す限り、就学前児の健康の維持・増進に微力を尽くして参りたいと存じます。

## ■小川 和幸 会員

私は実は42歳の時に心筋梗塞になり、阿寒湖のホテルの宴会で5時~5時半まで咳が止まらなくなり、5時半に止まったと思ったら急に苦しくなって救急車で釧路まで運ばれました。途中阿寒町の診療所に寄り、看護婦さんもすぐに楽になると言われていたのですが一向に治りませんでした。釧路の病院でステントを2本入れました。以来薬を飲んでます。心臓はいたって丈夫なのですが、血管が弱く薬維持しています。



年次のモットーとか座右の銘とか色々と考えましたが、「一度きりの人生」を常に思っていました。62歳で父が他界し、その原因も心筋梗塞でした。現在の医療技術とは違うので少し安心していますが、自分のハードルは62歳とし、それを超えて長生きしたいと考えています。現在、ダスキンに勤めておりますが、ダスキンには年次モットーがあり、「健康」に注意しながら1年を過ごしたいと思っています。ちなみに、ダスキンという社名

本日のプログラム

## 年男の弁(2)

の由来は、ほこりの「ダスト」と、ぞうきんの「キン」だそうです。創業者の鈴木清一会長が、「株式会社ぞうきん」を株主総会で提案しましたが却下され再考されたそうです。入社当時、京都山科の一燈園で托鉢とトイレ掃除を一週間続けました。毎朝「般若心経」と「四弘誓願」を実施していました。現在もダスキンの北海道の加盟店100店舗(支店は24店舗)で毎朝「般若心経」と「四弘誓願」が実施されています。最後に60歳から70歳までは少しゆっくり年を重ねてゆけたらと思っています。

## ■氏家 界平 会員

私は今年72歳になります。諸先輩方には大変失礼かも知れませんが、ただひたすら仕事、仕事、仕事に邁進してばかりで72歳まで生きてきて、我に返って今後もどのような生き方をすれば自分にふさわしいかと思うようになっている私です。



最近考えているのは、あと何年位、社長を続けられるか。また、会社からすべて身を引いた時には自分として何をどうすれば健康的に過ごせるのか、また自分の居場所を見つけ出せるのか。私の尊敬する禅僧の祖、道元禅師からのメッセージで慕古心(もこしん)という教えの中で弁食(べんじき)という食事の作法や食事を作る者の心構えの教えがあります。「食裁や食器を扱うものは自分の眼の玉を扱うようにせよ」という教えです。すべての行為が修行なのだから、「雑役」という役割はないという教えがあります。なるほど私も製造業のはしぐれです。日々ISOだ5S運動だと文字は並べてもこれという効果がいまひとつ釈然としないのもこのへんかなと思ひ120%の出来高よりも確実なもの作りを考えよう。そして自分自身ではせめて、朝目が覚めたら今日一日を大事に生かさせていただきます。寝る時には今日一日ありがとうございました。と感謝しながら日々を過ごすと共に願望ですが、あと2廻りから3廻り元気で長生き出来たら嬉しいなと思う今日この頃です。

マンリー  
メ モ

ロータリー青少年交換とは、15~19歳の青少年が、最長1年間にわたり母国以外の国へ交換留学する機会を提供するRIのプログラムです。